

団体名：特定非営利活動法人 子どもと共に歩む フリースペースたんぽぽ

活動地域：横浜市

助成額：79,952 円

ホームページ：<https://www.freespace-tanpopo.com/>

【当初の目的に対しての結果】

今年度は、子どもたちと一緒にご飯やおやつをつくる時間がずいぶん増えました。親子のお楽しみ会でも一緒にパフェやケーキづくりを行いました。いろいろな交流会でもお茶やお菓子も提供でき、心が和みました。そういう楽しい時間の積み重ねもあって、子どもたちも親たちも交流が進み、先日の親の会でも5年生のお子さんを持つお母さんが「たんぽぽの友達が家に来てくれました。家に子どもの友達が来たのが初めてだったので、とてもうれしかったです」とのお話がありました。また、親子一緒にアスレチックに行ったり、カラオケに行ったりしてたんぽぽの時間以外にも交流が進んでいます。学校で辛いことがあったりして、人との付き合い方に不安のある子どももいますが、少しずつ安心できる関係がつくれているようです。今後とも引き続き、そういう安心できるつながりを広げていけるように楽しい時間をたんぽぽにたくさん作っていきたいと思います。

【組合員へのメッセージ】

当団体への支援、本当にありがとうございます。「フリースペースたんぽぽ」は不登校の子どもたちの居場所と相談の活動をしています。コロナ期を経て、以前と全く同じということではありませんが、一緒にご飯やおやつをつくったり、みんなで一緒に食べたりということができるようになり、楽しい時間が多くなりました。子どもたちがリクエストしたメニューを中心に昼食を週に3回作っていますが、物価もどんどん上がり、食べ盛りの子どもの食材費の負担も増えているので大変助かりました。また、生協の品物は添加物、農薬等の点でも安心して子どもたちに提供できます。

不登校の子どもたちが毎年増加し、30万人となる中で、私たちのような小さな場所がどこまで対応できるのか不安もありますが、毎日、目の前にいる子どもたちと楽しい時間を作っていきたいと思います。おいしいものを一緒に食べる時は誰でも笑顔になります。今後も食を通してホッとできるそういう時間を広げていきたいと思います。今後ともよろしく願いいたします。

【感想・意見・要望など】

助成していただき、本当にありがとうございました。たくさんの食品が届く時、とてもうれしくなります。私たちと同じような子ども食堂やパントリーなど市民の動きは広がっています。でも、そんな社会でいいのかと、いつも思います。担い手もどこも皆さん

ボランティアで行われ、たんぼぼも誰かが体調を崩したら運営がとても大変です。そんなお話が開催していただいた交流会でもたくさん出されました。助成金をいただいて初めての交流会でしたが、いろいろ交流ができ、よかったです。企画される方は大変だと思いますが、今後ともぜひお願いできればと思います。



サンドイッチ



オムライス



コロケ定食

お昼づくり

子どもたちのリクエストを中心にしています。今回はキャンプで食べた「ペッパーライス」のリクエストがあり、つくりました。とっても好評でした。

キャンプご飯 ペッパーライス



鳥井



カレーライス

2024年1月 報告



食べるの大好き



今日はホワイトシチュー

いただいた綿菓子機で、早速作ってみました。



「ゆるっとゲームくらぶ」ひしめき合ってます。

たんぼぼの日常アレコレ



鶴見スポーツセンターにて「シュート!!!!」



ボランティアといっしょにジェンガ(うまく抜けるかな?)



ハロウィーンの仮装で記念撮影

いただいた食材 ありがとうございます



チョコレートのカップケーキ



おやつ
づくり

おやつ作りが好きな子どもが
いて、やってみたいレシピを
持ってきます。
今は、スマホでいろいろなレシ
ピや動画も見ることができるの
で、とても便利です。

お昼
づくり

子どもたちのリクエストを中心につくっています。
少し大きめのオープンを購入したので、カップケーキやスイートポテトも子どもたちと
一緒に作りました。今年度も助成ありがとうございました。



みんな大好きな カレーライスとチャーハン お米があっという間になくなります



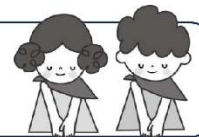
お魚のから揚げ



2024年4月 報告



たんぽぽへの助成
ありがとうございます



東都生協からは、希望した食品など今年
度は現物支給8万円分を助成していただき
ました。

10月31日(火)の交流会には、助成を受
けたうち10団体ほどが参加し、団体紹介や
それぞれが困っている課題などを交流しまし
た。参加団体は、パントリーの活動を行って

いる団体が多く、「国からは大きな金額の助
成があるが事務手続きも大変。もっと地域で
活用しやすいものにしてほしい」「ボラン
ティア含め、運営メンバーが固定しているの
で困っている」など共通の課題がありました。
コロナ禍以降、初めての交流会でした。
参加できてとてもよかったです。



届けていただいた食品、日用品

2023年10月31日
東都生協
「未来につなぐ募金」
助成団体交流会